学校番号	315

令和８年度　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「書Ⅰ」（東京書籍）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・小学校、中学校の書写の授業で学んだことを発展させ、芸術科書道では用具用材の違いによる表現の違い等を学びましょう。
・篆隷楷行草の漢字や仮名の様々な書体を体験し、筆の弾力を使いこなし、自分らしい文字を書くことが出来るようになることをめざします。
・身近に飾ることのできる作品を作ることで達成感を味わい、書を愛好する心情を育てます。

2　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
(1) 書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身につけるようにする。
(2) 書の良さや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。
(3) 主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。	書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。	主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	書への誘い	・国語科書写から芸術科書道への発展 ・書体の変遷 ・さまざまな書体を使って書として表現された文字に興味を持つ	a:書写と書道の類似点・相違点について興味を持ち、姿勢や執筆法の基本を身に付け表現し、今後の学習に意欲的に取り組もうとしている。 b:国語科書写での基礎・基本を踏まえ表現を工夫している。 c:さまざまな書の類似点・相違点について理解し、そのよさを味わっている。	・観察 レポート ワークシート 提出作品	・観察 レポート ワークシート 提出作品	・観察 レポート ワークシート
	篆刻	・自分の名前調べ (各書体) ・名前の1文字白文印の制作	a:名前の各書体調べを通じて書体の変遷について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:篆刻における分間布白を理解し、表現を工夫している。 c:様々な石や銅の印影を鑑賞し、そのよさや美しさを味わっている。	・観察 レポート ワークシート 提出作品	・観察 レポート ワークシート 提出作品	・観察 レポート ワークシート
2	漢字の書	漢字の書 (行書と楷書の学習から二字熟語作品制作へ) ・行書の学習 ・楷書の学習 ・漢字二字熟語作品製作(団扇に書を載せる) ・相互鑑賞会	a:楷書・行書の美とその表現技法について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:基本的な用筆方法を理解し、逆筆と順筆、筆の弾力を利用する用筆方法を身に付け、表現を工夫している。 c:文字の成り立ちに興味を持ち、代表的な古典を知り、そのよさや美しさを味わっている	観察 レポート ワークシート 提出作品	観察 レポート ワークシート 提出作品	観察 レポート ワークシート
	かなの書	淡墨によるひらが　な連綿と散らし書　き 、 ・百人一首の揮毫	a:墨色について関心を持ち、積極的に表現技法を高めようとしている。 b:一番省略された用筆法や単純化された平仮名の筆使いについて理解し、散らし書きの表現を工夫している。 c:平仮名の単純化された筆使いを身に付け表現し、墨色への理解を深める。	観察 レポート ワークシート 提出作品	観察 レポート ワークシート 提出作品	観察 レポート ワークシート

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
3	漢字・かな交じりの書	・自身のお気に入りの言葉の作品を 「カレンダー」に載せる ・作品表具 ・相互批評会	a:素材の選定、作品の構想、完成に至る創作活動について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:各書体のよさを感じ取り、作品の意図を明確にし、表現を工夫している。 c: 互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	観察 レポート ワークシート 提出作品	観察 レポート ワークシート 提出作品	観察 レポート ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度